

【ICT 活用実践紹介】

【花里小4年2組 ●●先生の実践】

教科：算数

活用ツール：算数指導者用デジタル教科書

類型：C1（協働学習・発表や話し合い）

内容：大きな数

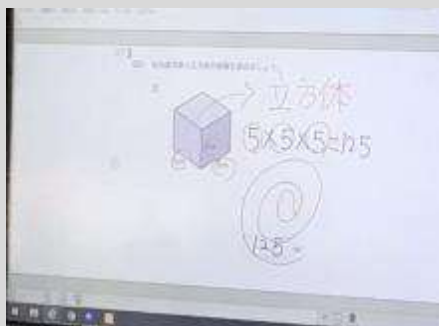
1. 指導者用のデジタル教科書も問題部分を拡大して提示する。
2. 児童が意図する位のところに書き込みながら説明する。
3. 教員が価値づけなどを行う。

感想：便利！拡大を準備しなくてもいいし、色がカラーだから児童もわかりやすい。電子黒板の場所や黒板との住み分けを考える必要がある。



躊躇なく、電子黒板に書き込む児童

よりよく使うための工夫を考えてくださりステキです！いい案があったら教えてください



具体物で量感をつかむ。何人入れるか、どれくらいの広さか。

【花里小5年1組 ●●先生の実践】

教科：算数

活用ツール：算数指導者用デジタル教科書

類型：C1（協働学習・発表や話し合い）

内容：体積

1. 指導者用のデジタル教科書も問題部分を拡大して提示する。
2. 鉛筆問題（練習問題）の交流は、発表をさせてから、確認をしながら電子黒板に書き込み、交流を行う。授業によっては、児童が書き込みを行う。
3. たて、横、高さの大切な部分は、図をリンクさせながら説明を行う。

感想：内容などにより、電子黒板を使うときと使わないときがある。（子どもの様子や理解度を見て）

【岡田のおもいつ記】

教師用もデジタル教科書を活用することも ICT 活用の一つです。児童が操作して説明をする機会をたくさん作ってください。矛盾するようですが、デジタルはしよせんデジタルです。5年生のように1mの量感をつかませるには、具体物の準備が不可欠です。どこをデジタルでどこをリアルにするか。児童に身に付けさせたい資質・能力に関わってきます。